

8

イノベティブ企業家

本公開講座は本年度で15年目を迎えます。グローバル化において日本の自動車産業をリードしてきたマツダ株式会社をはじめ、激動の半導体業界の成長企業であるローツエ株式会社、日本の地域活性化の成功モデルである「道の駅」、及び東広島地元の酒造メーカーの賀茂鶴の取り組みやイノベーション戦略の成功事例などを通じて、最先端な企業経営の実践と研究開発の最新動向について学びます。

会場 オンライン (Microsoft Teams)

時間 12:50~14:20

定員 100名

対象 どなたでも

受講料 無料

申込方法 郵送・Web

申込期限 12/12 (月)

ひろしまのモノ造りのヘリテージストーリーとマツダのサステナビリティへの取り組み

第1回
12/20 (火)
12:50~14:20

講師：マツダ株式会社 コーポレート業務本部 植月 真一郎

マツダは世界がコロナ禍に襲われた2020年に創立100周年を迎えました。今回はマツダを育んだひろしまのモノ造りのヘリテージストーリーと、これからのVUCAの時代にマツダが目指す未来への取組についてご紹介します。

激動の半導体業界とローツエのイノベーション戦略

第2回
1/10 (火)
12:50~14:20

講師：ローツエ株式会社 代表取締役社長 藤代 祥之

半導体不足、経済安全保障、台湾ファウンドリの熊本誘致など、日々ニュースを賑わしている半導体。そんな変化の激しい半導体業界の特性や現状と、その中で成長する当社のイノベーション戦略を紹介します。

技術戦略：道の駅と地方創生

第3回
1/17 (火)
12:50~14:20

講師：宮崎大学地域資源創成学部 教授 熊野 稔

我が国の地域イノベーションの成功事例と言われる道の駅は、平成5年の登録制度が発足して2023年で30周年を迎え、約1200を数える。その経緯と目的、定義や仕組みと動向、地方創生への効果と課題や防災の拠点など、豊富な事例を参照に、今後の方向性について語ります。

酒造の技術戦略とものづくり：賀茂鶴の事例

第4回

1/24 (火)

12:50~14:20

講師：賀茂鶴酒造（株） 常務取締役製造本部長 山岡 洋

西条で酒造りが発展した背景に触れながら、伝統を活かすための地域に根差した酒造りについて解説します。

**講座内容に関する
お問い合わせ先****学術・社会連携室 学術・社会連携部研究支援グループ（VBL）****電話：082-424-7880 メール vbl@hiroshima-u.ac.jp**